

令和 7 年（2025 年） 9 月那覇市議会定例会

一般質問発言通告書（ 3 日目）

令和 7 年 9 月 17 日（水）

※ 1 人当たり 15 分間（答弁を除く）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
1	山 川 典 二 (なは自民・無所属の会) 質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	1 那覇市の下水道事業について 2 産業文化行政について 3 平和行政について 4 防災行政について	(1) 下水道管が破損した場合の影響について伺う (2) 那覇市の下水道事業の現状と課題、対策を伺う ① 下水道管の「総延長」と「老朽化率」(過去 3 年分) を伺う ② 市内の主な老朽管の更新対策を伺う ③ 下水道更新計画と更新費用について伺う(耐震化も含む) 泡盛乾杯条例制定について伺う 那覇市の戦後 80 年事業の一環で今年 5 月 29 日那覇文化芸術劇場で開催された那覇市、広島市、長崎市の 3 市の市長による「市長トークセッション」の全国展開を提案したが、知念市長の見解を伺う (1) 東日本大震災について伺う (2) 南海トラフ地震について伺う (3) 本市の地震・津波対策について伺う 【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、上下水道事業管理者、関係部長

一般質問（３日目） 令和７年９月１７日（水）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
2	栗 國 彰 (なは自民・無所属の会)	1 環境福祉行政について	(１) 障害者差別解消法第７条において、行政機関には合理的配慮の提供が義務づけられている。点字ごみ袋は視覚障がい者が自立して生活するための合理的配慮に該当すると考える。また、障害者基本法第３条、第２２条においては障がい者が地域で安心して暮らせる環境整備を求めている。さらに、地域で安心して暮らせる環境整備を求めているが、当局の見解を伺う (２) 視覚障がい者の日常生活における困難の課題において、視覚障がい者は自治体指定のごみ袋を識別することが困難であり、分別ミスによるトラブルや精神的負担が生じている。点字表示があれば、本人の判断で分別・排出が可能となり、生活の質が大きく向上すると考えるが見解を伺う (３) 障害者就労施設等からの物品等の調達推進法（優先調達推進法）においては自治体は障がい者就労施設からの物品調達を積極的に行う責務があり、点字加工を福祉施設が担うことで、障がい者の就労機会創出・自立支援にもつながり、生活支援と就労支援の両面において、持続可能な福祉政策の促進につなげていけると考えるがいかがか (４) 市の今後の検討状況について伺う 市として点字ごみ袋の導入を検討する意思はあるのか、また、障がい者支援と地域共生の観点から関係部署との連携体制をどのように構築していくのか、見解を伺う
		2 教育行政について	臨時特例交付金による体育館空調整備状況について伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

質問方式
総括質問方式
(質問席のみ)

一般質問（3日目） 令和7年9月17日（水）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
3	上 里 ただし (みんなの協働！) 質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	1 困難な問題を抱える女性の支援について 2 首里の歴史まちづくりについて	(1) 離婚協議中等により父母が別居している場合の各種手当の対応について ① 特別児童扶養手当の受給者変更申請に際して、資格喪失届の提出が難しい場合の対応について、その手続きのマニュアル化を行い、申請者に分かりやすく説明すべきである。見解を伺う ② 資格喪失届を提出せず、監護の実態がないのに手当を受給し続けているケースはあるのか。そうした場合への対応について伺う ③ 別居監護における民生委員による「別居監護申立書（証明書）」の発行を不要として別の手段で証明できるようにする取組について (2) 児童虐待・DV事例における児童手当関係事務処理において、「配偶者からの暴力の被害者の保護に関する証明書」は県から入手しているが、本市で発行すべきではないか (1) 伊江殿内庭園は、令和10年度公開に向けて整備が進められているが、市は令和5年度に、突如、管理棟やトイレを設置しない方針を立てた。基本計画から管理棟設置を除外し、常駐の管理者を置かない方針となり、貴重な文化財の管理が不十分となる懸念がある。さらに昨年、厚生経済委員会による現地視察では、常設の日除けの設置や身障者用の駐車場設置等も検討されていないなど、公開には多くの懸念事項があることが判明した。これらの状況を改善するため、管理棟設置と常駐の管理者を配置し、文化財保護と来場者の安全確保を再検討すべきである。見解を伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			(2) 首里金城町の石畳やその周辺地域は、歴史的な景観が残る「首里金城地区都市景観形成地域」に指定されているが、この地域の石垣が複数箇所で崩れているのに、未だに手つかずのままになっている場所がある。石垣の大規模な修繕には市の助成金制度があるにもかかわらず、過去８年間でこの制度が一度も利用されていない 崩落している石垣の状況と助成金が使われていない理由をどのように分析しているのか見解を伺う (3) 首里赤田町にかつてあった「赤田御待所(あかたウマチドゥクル)」の敷地の一部と思われる場所が、現在、市の普通財産として管理されている。昨年、首里赤田町自治会から本市宛に、この場所の活用について要請書が出されたが、その内容と市の対応について伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（3日目） 令和7年9月17日（水）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
4	西中間 久 枝 (日本共産党)	1 障がい福祉について	(1) 「手話は言葉」手話の普及・理解促進を促す「手話施策推進法」が2025年6月18日に国会にて全会一致で成立した。同法によって、国や自治体が責任をもって手話の普及・教育・理解促進に取り組むよう定められた。市の見解と取組を問う (2) 那覇市障がい者福祉センター（古島在）新真和志複合施設へ移転後の跡地利用について問う
		2 障がい児・者のスポーツについて	(1) 障がい者のスポーツを楽しむ権利、スポーツができる権利について見解を問う (2) 奥武山地域スポーツ観光交流拠点整備事業について問う
		3 産後ケア事業について	産後ケア事業のこれまでの取組と課題について問う
		4 那覇市の伝統工芸の支援について	(1) 旧伝統工芸館のその後の対応を問う (2) 学校給食用の食器に伝統工芸品である琉球漆器を活用した取組について見解を問う
		5 給食調理場における空調（冷房）設備・熱中症対策について	調理場は異物混入防止の為に密閉されており、夏場には室温が40℃を超えることもある。現場で働く調理員の過酷な労働環境の改善、安全衛生の観点からもエアコンの設置が求められている。市の共同調理場と単独調理場での状況を問う
		6 安心安全な道路整備について	首里赤平・当蔵線の修繕と安全対策について問う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（３日目） 令和７年９月１７日（水）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
5	嘉手川 航 汰 (なは自民・無所属の会)	1 道路行政について 2 公園行政について 3 下水道行政について 4 やさしい行政文書の推進について	首里石嶺町二丁目、石嶺団地北バス停付近の道路において、車道・歩道ともに凹凸が生じ、通行時に危険だとの声が多数寄せられている。ご高齢の方がつまずく事例も報告されており、通学路として利用する生徒の安全確保の観点からも、早急な補修が求められる。市の認識と対応時期を伺う (1) 汀良市営住宅の敷地内にある遊具が壊れたまま長期間放置され、子どもたちにとって危険な状況が続いている。特にブランコは全４台のうち２台が壊れたまま、住民の話によれば１年以上修繕されていない。子ども達が安心して遊べる環境を取り戻すため、早急な修繕を求める。市の認識と対応時期を伺う (2) 久場川公園の整備について、現在の進捗と今後のスケジュールについて伺う 首里石嶺町二丁目、城東団地における下水道汚水整備の進捗状況と今後の見通しについて伺う OECDの「国際成人力調査（PIAAC）」によれば、日本の成人の約１割が短い文章や簡単なリストの理解にも困難を抱えているとされる。生活困窮世帯やご高齢の方の中にも行政文書の理解が難しく、制度利用の障壁となっているケースがある。こうした「情報格差」を解消するために、行政文書をやさしく、わかりやすくする取組について、本市の課題認識を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、上下水道事業管理者、関係部長

一般質問（３日目） 令和７年９月１７日（水）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
6	前 田 千 尋 (日本共産党)	1 ジェンダー 平等について	(1) 女性差別撤廃条約について 日本が批准して 40 年。世界では、ジェンダー平等が歴史的な前進をとげている。昨年は、国連女性差別撤廃委員会の日本審査が行われ、多くの改善点が勧告された。しかし、日本社会の到達は、国際社会の進展から大きく遅れたままである。日本の勧告の内容と対応を問う (2) 6 月 11 日に世界経済フォーラムが発表した「ジェンダーギャップ指数 2025」の概要と見解を問う (3) 国の「第 6 次男女共同参画基本計画」について問う
		2 選択的夫婦 別姓の実現について	夫婦別姓を選択できるようにしてほしいと、長年にわたって多くの人々が声をあげ、裁判に訴えることも含めて運動してきた。しかし、自公政権はこの願いに背を向け続けている。世論調査や参院選挙結果でも賛成が多数となっており、特に若い世代で選択的夫婦別姓制度導入への賛成がとて高くなっている。日本経団連や経済同友会などの財界団体も、早期導入を政府に要望している。参院選挙の結果を踏まえての本市の見解を問う
		3 同性婚の実 現について	世界では 39 か国・地域で同性婚が認められている。誰もが愛する人と結婚できる同性婚の実現を求める声を実現すべきである。東京高裁判決内容と本市の見解を問う

質問方式
一問一答方式
(質問席のみ)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		4 リプロダクティブ・ヘルス＆ライツ、包括的性教育の実現について	女性の心身の健康、妊娠・出産をめぐる権利と自己決定権を守ることは、女性の人権とジェンダー平等の前進にきわめて重要である。そのためには、すべての土台として、互いを尊重し合う人間関係を築くための考え方やスキルなどを学ぶ包括的性教育の導入が不可欠である。しかし日本は大きく立ち遅れている。国際的な水準にふさわしい施策と条件整備が必要である。性教育を制限する「はどめ規定」をなくし、年齢に即した科学的な包括的性教育の公教育への導入が重要である。見解を問う
		5 中心商店街活性化について	(1) めんそーれ那覇市観光振興条例の概要と取締りの状況を問う (2) これまで何度も中心商店街の違法駐輪の改善を求めてきた。その後の対応を問う (3) 中心商店街などで中学生らしき集団が自転車での暴走、歩行者との接触事故などが起きている。事故防止のためにも、地域や商店街、学校・教育現場などの連携が必要である。現状と対応を問う (4) 中心商店街におけるトイレ設置の状況を問う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（３日目） 令和７年９月１７日（水）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
7	平 良 昌 史 (立憲民主・社民・ニライ) 質問方式 一問一答方式 (演壇・質問席)	1 市長の政治 姿勢について 2 平和行政に ついて 3 人事行政に ついて 4 防犯行政に ついて 5 商工行政に ついて	(1) 市長は保守の政治家と自認しているが、本土の保守と沖縄の保守は違いがあるのか市長に伺う (2) 今回の参議院選挙で、市長が応援した自民党公認・公明党推薦の候補が落選したことについて、他会派代表質問では、市長は自民党中央及び県連の見解を読み上げるだけであった。再度、市長の見解を伺う 戦後 80 年、沖縄戦の歴史的な事実と沖縄の尊厳を次世代に引き継ぐ「平和ガイド養成講座」について、10 代、20 代を対象に那覇市の事業として出来ないか伺う 那覇市で働く 60 歳を超えている職員の給与は、定年延長では 60 歳 3 月末時点の 3 割カットであり、再任用制度では、さらに低くなっている 業務の負担（質・量）と給与等が適正なのかを、当事者にアンケート等で実情を把握したことはあるのか伺う 市民生活の安心・安全のために、那覇市は保安灯及び防犯カメラの補助事業を実施している 現状と課題について伺う りゅうぎん総合研究所は、県内で生じた利益が県外に流れる「ザル経済」の問題点について、県産品を優先使用する条例の制定を県や市町村に提案している。県都那覇市は、最大の消費地であり、県内市町村と連携した取組を展開できないか伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		6 道路行政について	古蔵小学校のスクールゾーンである市道国場6号の交通安全対策を検討していただいていることに感謝する。周辺は、通学で歩行する子ども達と通勤する車両が、幅員 6.0m、急こう配で山なりの道路で頂点付近は前方が見えにくい危険な状況の歩車道共存道路である。車が上り坂を加速、あるいは急な下り坂を自然加速で走る。歩道がないため、特に雨の日には車道寄りを歩く子ども達も多く、いつ子どもが事故に巻き込まれるか周辺住民は心配している 路側線と着色舗装で歩行者の安全確保と坂道での速度抑制に、路面へのイメージハンプが有効と考えるが、対策はどうなっているか伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（３日目） 令和７年９月１７日（水）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
8	立 津 伸 城 (公 明 党) 質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	1 食品残さ処理について 2 交通安全対策について 3 繁多川二丁目防災道路について 4 年金受給者支援について 5 沖縄セルラースタジアム那覇について	(１) 本市では、飲食店や給食施設から出される食品残さをどのように扱っているか、見解を伺う (２) 豚熱は、「収集された食品残さが発生要因の可能性が否定できない」とされているが、本市の見解を伺う (３) 飲食店などからの残さの飼料化処理に関する相談があるか伺う 長田地域において、道路規制に関する標識の設置を改めて警察に伝えるとの答弁があったが、進捗状況を伺う。また、安全対策としてどのように対応すべきか、具体的な提案を伺う これまでの経緯、地域との合意形成を含め、関係機関との調整の進捗状況を伺う 粗大ごみの廃棄に際し、300 円の処理券を購入する必要があるが、年金受給者に対する処理券の負担軽減をするべきではないか伺う 沖縄セルラースタジアム那覇、ドーム化を提案したい。本市の見解を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長